

2025JR総連春闘第2回交渉

中央本部は2025年2月27日、第2回交渉を実施した。

要求の根拠を主張！

～「ベースアップ1、5000円の額による回答」、「105項目に及ぶ切実な諸要求の実施」の根拠～

- ① 消費者物価指数上昇による実質賃金の低下が続いている。生活にゆとりがなければ仕事のモチベーションが上がらない。
- ② 昨年の脱線事故に対する組合員の労苦に報いるべきである。
- ③ 離職率は2.7%に達し、多くの支社で新規採用者が定員割れの状況である。「選択される総合物流企業」となるべく、賃金・労働条件の改善が必須である。
- ④ 青年部員は完全額回答を強く求めている！

「会社の回答」

- ・計画では、単体の経常利益は△14億円だが、雪害の影響もあり△2億円と悪化しており、厳しい状況である。
- ・プランナー職群の離職が多く、離職防止対策を実施しなくてはならない。退職理由としては給料面もあるが、人間関係も多い状況だ。メンター制度の導入、フォロー研修等を実施したい。
- ・組合の主張は理解している。経営状況を考慮して判断していく。

会社は「社内で議論し、第3回交渉の場において会社の考えを示したい」と回答し、1月期改訂計画に対して収入がマイナスであることから、要求に対しては慎重な姿勢を示しています。

今回の交渉以降は「闘争ゾーン」に入ります。

最後まで各職場の諸問題や生活実態に対して声を上げ続け、本部青年部、本部交渉団と共に闘いましょう！

強い団結力で完全額回答を実現しよう！